

## 送る言葉

春の訪れを感じる三月、寒さの中にも少しずつ暖かさが感じられる季節となりました。この様な穏やかな春の日に卒業を迎えられたみなさん、ご卒業、おめでとうございます。私たち在校生にとって、みなさんは常に頼れる先輩であり、憧れの存在でした。今日はみなさんとの思い出を振り返りながら、感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

文化祭の劇では、台詞や演技にこだわり、披露されている姿を見て、「本気で取り組むってこう いうことなんだ」と教えていただきました。舞台の上で輝いていたみなさんの姿は、私たちにとって誇りです。

運動会では、みんなでダンスをしたことが今でも心に残っています。練習中、息を合わせるのが 難しくて笑い合ったり、失敗しても励ましあったりしながら、全員で一つの作品を完成させた瞬間の達成感、私たち後輩にも感動を与えてくださいました。

生徒会活動では、学校全体のことを考え、私たち後輩にも気を配ってくださる優しさに感謝しています。みなさんの努力のおかげで、学校生活がより良いものになったと感じています。

体育の授業では、どんな競技や練習でも、みなさんが率先して取り組み、私たち後輩を引っ張ってくださる姿がとても頼もしかったです。全力で挑む姿勢や仲間を思いやる行動から、私たちは多くのことを学びました。

また、休み時間の雑談では、勉強や部活の話だけでなく、他愛ない会話で私たち後輩とも親しく接してくださいました。その優しさと気さくさで、いつも学校が明るい場所となりました。

みなさんが卒業するのは寂しいですが、これから歩む新しい道で、きっと大きな夢を叶えていかれることと思います。私たちも、みなさんのように立派な先輩になれるよう、一步一步努力していきます。そして、これからのみなさんの未来が輝かしいものであるよう、心から願っています。

最後になりますが、卒業生のみなさんのご健康とご活躍をお祈りし、送る言葉とさせていただきます。

卒業生のみなさん、今日までありがとうございました。

令和7年 3月 3日 在校生代表